五 資 料

1	目標值		75
2	参考データ		79
3	三重県男女共同参画審議会の開	催状況	87
4	三重県男女共同参画審議会委員	名簿	88
5	県内の男女共同参画施策等に関	する推進状況	89
6	県内外の主な動き		90

第2次三重県男女共同参画基本計画第二期実施計画(改訂版)(計画期間:平成29年度から令和2年度)で設定している、基本施策の指標(8項目)施策の方向の目標項目(40項目)の推移、参考データの推移を掲載しています。

指標については、基本計画の施策ごとに1項目を設定し、目標項目については、 施策の方向ごとに1項目以上の目標値を設定しています。

参考データは、男女共同参画の現状を示すものをあげています。

なお、資料出所にある課名は、令和2年度の名称となっています。

職業生活における女性活躍の推進 - 雇用等における女性活躍の推進

								目標	
	基本施策の指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	出
1	「女性の職業生活における活躍の推進 に関する法律」に規定する事業主行動計 画等の策定団体数(累計)	14団体	41団体	343団体	494団体	524団体	553団体	500団体	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調べ
								目標	
	施策の方向の目標項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	田別
	「女性の職業生活における活躍の推進 に関する法律」に規定する事業主行動計 画等の策定団体数(累計)	14団体	41団体	343団体	494団体	524団体	李]正	500団体	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調べ
	ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組 んでいる県内事業所の割合	%8 [.] 9£	43.9%	%7.69	%6.99	%E'89	%2'12%	%0'59	雇用経済部雇用対策課「三重具内事業所労働条件 等実態調査」(~H30年度)、「労使協働による働き方 改革に関する意識等調査」(R元年度)
1	多様な就労形態を導入している県内事 業所の割合	48.5%	%9'09	%0'.29	72.8%	72.6%	%6'22	25.0%	雇用経済部雇用対策課「三重県内事業所労働条件 等実態調査」(- H30年度)、「労使協働による働き方 改革に関する意識等調査」(R元年度)
	女性が長く働ける環境づくりに取り組む 意向を持つ企業の割合	%0:98	%0.98	%0.68	89.9%	91.0%	%Z'Z6	%0.06	権用経済部権用対策課「三重県内事業所労働条件 等実態調査」(- H30年度)、「労使協働による働き方 改革に関する意識等調査」(R元年度)
	「女性の大活躍推進三重県会議」における 「取組宣言」を行った企業・団体数(累計)	14団体	46団体	和臣211	141団体	144団体	47团体	47団体	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調べ

農林水産業、商工業等に係る自営業における女性活躍の推進

目標

	基本施策の指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	近田
1	女性委員が任命されている農業委員会の 割合	%9'96	%9:96	93.1%	%8'62	%8'62	82.8%	100%	農林水産部担い手支援課調ベ
								目標	
	施策の方向の目標項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	监开
	女性委員が任命されている農業委員会の 割合	%9.96	%9:96	93.1%	%8'62	%8'62	82.8%	100%	農林水産部担い手支援課調ベ
	新たに農業経営計画を策定・実践する女性農業者数(累計)	Y9E	797	Y95	丫59	Y06	十801	Y09	農林水産部担い手支援課調ベ
1	漁村女性アドバイザー等への研修会開催 数	回7	5回	5回	3回	回8	回乙	□2	農林水産部水産振興課調ベ
	家族経営協定締結農家数	361戸	370万	375戸	384戸	394戸	⊒668	400₽	農林水産部担い手支援課調ベ
	女性起業数(年間販売金額1千万円以上)	17経営体	21経営体	21経営体	20経営体	20経営体	22経営体	22経営体	農林水産部担い手支援課調べ

ш
温
兲
Ď.
雙
鮙
聻
[等の両立できる環境]
1/0
ťυ
М
ᄸ
旧
6
批
ΰ
と子育
ሎ
ند
ሑ
仕事と
•

男女共同参画を推進するための基盤の整備 - 政策・方針決定過程への男女共同参画の推進

出

令和2年度

令和元年度

平成30年度

平成29年度

平成28年度

平成27年度

平成26年度

基本施策の指標

回補

1	県·市町の審議会等における女性委員 の割合	25.8%	26.5%	26.7%	27.3%	%5'2	28.1%	30.0%	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調ベ
								目標	
	施策の方向の目標項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	监扫
	県の審議会等における女性委員の割合	33.6%	33.8%	32.0%	31.4%	32.1%	31.9%	40.0%	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調ベ
	県の審議会等のうち男女のバランスがとれ た構成の審議会等の割合	%2.59	%2'99	61.2%	60.4%	%5'19	63.6%	%2'99	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調ベ
,	県の審議会等において女性委員が選任されていない審議会等の数	3	4	4	5	7	2	0	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調ベ
	管理職への女性職員登用率	(H26.4.1) 7.8%	(H27.4.1) 8.7%	(H28.4.1) 9.4%	(H29.4.1) 9.8%	(H30.4.1) 10.1%	(H31.4.1) 10.9%	(H32.4.1) 10.0%	総務部人事課調ペ(教員および 警察職員を除く)
	本庁知事部局における管理職への女性職 員登用率	ı	(H27.4.1) 8.0%	(H28.4.1) 9.2%	(H29.4.1) 9.7%	(H30.4.1) 11.2%	(H31.4.1) 12.9%	(H32.4.1) 30.0%	総務部人事課調ペ(教員および 警察職員を除く)
	審議会等において女性委員の割合を高め る取組を進めている市町の割合	1	8市町	9市町	9市町	17市町	22市町	29市町	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調べ

Ш
の推進
六
0
加
数数
تڌ
及
縆
2
き
灩
幯
100
┢
黙
IJ
阃
湿
Allil
四
北
女共
影
ШΛ

								耳	
	基本施策の指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	白标 令和2年度	出所
-	あらゆる分野で女性の社会参画が進ん でいると感じる県民の割合		39.4%	%6'68	%8'6£	39.6%	%8'.28	49.4%	第9回みえ県民意識調査
								目標	
	施策の方向の目標項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	监
	男女共同参画センター開催事業の新規 参加者の数・満足度	292人 94.0%	300人 84.0%	330人 38.86	347人 98.0%	354人 99.4%	318人 100%	386人 100%	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調べ
	男女共同参画センターにおける事業者向 け講座等の情報発信回数	1000	回9	回9	回8	回6	回6	10回以上	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調べ
	メディアへの情報提供数	₩2	‡/69	中1001	#J£6	97件	#\82	113/4	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調べ
_	男女共同参画に関する校内研修を実施 した学校の割合	74.9%	74.2%	76.2%	80.1%	78.4%	80.3%	80.0%	教育委員会事務局小中学校教 育課調べ
	教科等に男女共同参画の視点を位置づけ た学校の割合	95.5%	%9:96	%2'96	%9'86	97.7%	%2.78	100%	教育委員会事務局小中学校教 育課調べ
	県立高等学校においてライフブラン教育 に関する取組を実施した割合	38.6%	%9'89	62.1%	%0′69	%6'82	100%	100%	教育委員会事務局高校教育課 調べ
_	男女共同参画センターの講座等への新規 参加率	56.0%	67.0%	54.5%	29.0%	%0.09	53.0%	61.0%	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調べ
	多文化共生の社会になっていると感じる 県民の割合		29.1%	%O'0E	31.1%	27.3%	30.3%	34.1%	第9回みえ県民意識調査
	多文化共生に係るセミナー、研修会等参 加者の理解度		%6'26	98.4%	%9'86	%5'66	%0.66	100%	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調べ
女が妄 -	号女が安心して暮らせる環境の実現 - 家庭・地域における男女共同参画の推進								
	基本施策の指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	目標 令和2年度	五
	自治会長の女性割合	3.1%	3.0%	3.7%	4.3%	4.5%	4.5%		環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調べ
								目標	
	施策の方向の目標項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	半成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	监开
	男女共同参画センターによる研修等支援 回数	27回	38回	61回	72回	回89	61回	32回	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調べ
'	自治会長の女性割合	3.1%	3.0%	3.7%	4.3%	4.5%	4.5%	5.2%	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調べ

								回煙	
	施策の方向の目標項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	监开
	「男女共同参画」を掲げているNPO法人数		92法人	98法人	101法人	102法人	102法人	101法人	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調べ
	女性消防団員数	441人	479人	463人	486人	473人	487人	2007	防災対策部消防・保安課調ベ
41	生涯を通じた男女の健康と生活の支援								
								目標	
	基本施策の指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	监开
	健康寿命	(平成25年) 男77.4歳 女80.3歳	(平成26年) 男78.0歳 女80.7歳	(平成27年) 男77.9歳 女80.7歳	(平成28年) 男78.3歳 女81.0歳	(平成29年) 男78.5歳 女80.9歳	(平成30年) 男78.7歳 女81.1歳	(令和元年) 男78.6歳 女81.1歳	医療保健部健康推進課調べ
								目標	
	施策の方向の目標項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	近
	がん検診受診率(乳がん、子宮頸がん 大腸がん)	(平成25年度) 乳がん33.4% 子宮頸がん 51.6% 大腸がん 30.0%	(平成26年度) 乳がん37.8% 子宮頸がん 54.2% 大腸がん 30.0%	(平成27年度) 乳がん37.8% 子宮頸がん 53.1% 大腸がん 32.8%	(平成28年度) 乳がん43.4% 子宮頸がん 50.0% 大腸がん 28.5%	(平成29年度) 乳がん41.1% 子宮頸がん 47.8% 大腸がん 26.8%	(平成30年度) 乳がん40.0% 子宮頸がん 43.4% 大腸がん 25.1%	(令和元年度) 乳がん50.0% 子宮頸がん 50.0% 大腸がん 40.0%	医療保健部医療政策課調べ
	妊娠期から子育て期にわたる総合的な 相談窓口が整備されている市町数		24市町	24市町	29市町	29市町	29市町	29市町	子ども·福祉部子育て支援課調 ベ
	相談支援事業における支援件数 (障がい者の相談支援)	55,836人	60,445人	67,744人	66,074人	60,334人	43,565人	90,757人	子ども·福祉部障がい福祉課調 ベ
	「おもいやり駐車場」の登録施設数	1,961施設	2,028施設	2,075施設	2,122 施設	2,160施設	2,169施設	(令和元年度) 2,160施設	子ども・福祉部地域福祉課調べ
山	男女共同参画を阻害する暴力等への取組	I							
								目標	
	基本施策の指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	出所
-	性犯罪・性暴力被害者支援制度の周知 のための協力団体数(累計)			13団体	30団体	41団体	49団体	61団体	環境生活部くらし・交通安全課調べ
								目標	
	施策の方向の目標項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	监开
	配偶者からの暴力防止等連絡会議等の情 報交換の場	年1回	年3回	年3回	年3回	年3回	年3回	年3回	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調べ
	D V被害を受けた人のうち相談した人の割 合	•	45.8%	-	-	-	44.7%	20.8%	環境生活部ダイバーシティ社会 推進課調ベ
	性犯罪・性暴力被害者支援制度の周知 のための協力団体数(累計)	-	ı	13団体	30団体	41団体	49団体	61団体	環境生活部くらし・交通安全課調 ベ
(注釈)	・令和2年度の目標数値は、第2次三重県男女共同参画基本計画	女共同参画基:	無	期実施計画を策定した平成28年3月時点で設定した数値です	した平成28年3,	月時点で設定し	た数値です。		

職業生活における女性活躍の推進 - 雇用等における女性活躍の推進

	作のみにのことを入れる	1							
	項目	平成25年(度)	平成26年(度)	平成27年(度)	平成28年(度)	平成29年(度)	平成30年(度)	令和元年(度)	資料出所
	所定内給与額	男312千円 女220千円	男319千円 女225千円	男320千円 女230千円	男322千円 女231千円	男330千円 女237千円	男331千円 女241千円	男324千円 女236千円	厚生労働省「賃金構造基 本統計調査」
	平均勤続年数	男14.0年 女9.3年	男14.3年 女9.5年	男13.5年 女9.4年	男14.1年 女9.3年	男14.6年 女9.8年	男14.4年 女9.9年	男14.6年 女10.0年	男14.6年 厚生労働省 「賃金構造基女10.0年 本統計調査」
	県が実施する公共職業訓練へ の入校者数	742人 男159、女583 (2014.3.31)	768人 男210、女558 (2015.3.31)	753人 第209、女544 (2016.3.31)	679人 男187、女492 (2017.3.31)	688人 男200、女488 (2018.3.31)	705人 男181、女524 (2019.3.31)	656人 男171、女485 (2020.3.31)	656人 男171、女485 (2020.3.31)
	管理職等に占める女性の割合 (役員を除く)	%9'8	9.1%	10.6%	10.5%	10.1%	11.1%	12.0%	雇用経済部雇用対策課「三重県内事業所 労働条件等実態調査」(~ H30年度)、「労 使協働による働き方改革に関する意識等 調査」(R元年度)
ı	パートタイマーを雇用している 県内事業所の割合	%1′69	72.6%	74.3%	%5'05	%5'29	72.1%	65.9%	雇用経済部雇用対策課「三重県内事業所 労働条件等実態調査」(~ H30年度)、「労 使協働による働き方改革に関する意識等 調査」(R元年度)
	法定を上回る育児休業期間の 規定を定めている県内事業所 の割合	1	28.9%	ı	18.8%	19.3%	24.8%	23.4%	雇用経済部雇用対策線「三重県内事業所 労働条件等実態調査」(~ H30年度)、「労 使協働による働き方改革に関する意識等 調査」(R元年度)
	法定を上回る介護休業期間の 規定を定めている県内事業所 の割合	1	17.4%	1	11.3%	13.0%	12.8%	%8'6	雇用経済部雇用対策課「三重県内事業所 労働条件等実態調査」(~ H30年度)、「労 使協働による働き方改革に関する意識等 調査」(R元年度)
	セクシュアル・ハラスメント相談 件数	189件	218/#	128件	115件	178/	1891	143件	143件 三重労働局調べ
	女性の大活躍推進三重県会議 会員·企業団体数	1	ı	254作	350作	418作	4341年	507(#	環境生活部ダイバーシティ社 会推進課調ベ

	頂目	平成25年(度)	平成26年(度)	平成27年(度)	() 本成28年(度)	平成29年(度)	平成30年(度)	令和元年(度)	資料出所
	新規就農(業)数	135人 (40歳未満122人)	135人 (40歳未満122人)	130人	Y8E1	Y971	169人	159人	農林水産部担い手支援課調ベ H24年度以降は45歳未満
	農業就業人口(販売農家)	,	1	34,002人 男18,028、女15,974	-	1	1	1	農林水産部担い手支援課調ベ 農林水産省「農(林)業センサス 結果」
	農業協同組合個人正組合員数 (女性割合)	16.5%	17.0%	17.8%	18.3%	19.0%	20.0%	20.7%	20.7% 農林水産部担い手支援課調で
ı	漁業協同組合正組合員数(女性割合)	4.3%	9.1%	8.7%	8.5%	8.6%	8.6%	(平成30年度が 最新値確定値)	農林水産部水産振興課調ベ (水産庁「水産業協同組合統 計表」)
	森林組合正組合員数(女性割 合)	8.4%	9.0%	9.0%	%E'6	%8'6	10.0%	(平成30年度が 最新値)	農林水産部森林・林業経営 課調べ(林野庁「森林組合統 計」)
	農業大学校在学生数	52人 男40、女12	52人 男39、女13	51人 男36、女15	52人 男37、女15	46人 男37、女9	25人 男20、女5	44人 農林 (男35、女9) 調べ	農林水産部担い手支援課調ぐ
	酪農ヘルパー利用酪農家率	55.0%	59.6%	58.5%	58.3%	61.5%	52.6%	92.6%	55.6% 農林水産部畜産課調ベ

商工業等に係る自営業における女性活躍の推進

農林水産業、

	仕事と子育て等の両立できる環境整備の推進	環境整備の推進							
	項目	平成25年(度)	平成26年(度)	平成27年(度)	平成28年(度)	平成29年(度)	平成30年(度)	令和元年(度)	資料出所
	幼保連携型認定こども園数	ı	ı	5施設	11施設	21施設	33施設	48施言安	子ども・福祉部少子化対策 課調べ
	保育所(認可)数・定員 (保育所型認定こども園含む)	424か所 41,379人	419か所 43,372人	419か所 43,372人	410か所 42,748人	400か所 41,963人	394か所 41,194人	383か所 40,196人	子ども・福祉部少子化対策 課調ベ
	延長保育実施保育所数(市町数)	182か所 20市町	180か所 20市町	243か所 25市町	238か所 25市町	232か所 24市町	238か所 25市町	公表前	厚生労働省「延長保育等 の実施状況等調査」 H27から調査方法等変更
	病児・病後児保育実施市町数 (広域利用、ファシリー・ サボート・ セン ター対応を含む)		22市町	22市町	22市町	25市町	25市町	25市町	子ども・福祉部少子化対策 課調ベ
	一時預かり事業を実施する保育所・認定こども園等数(市町数)	91か所 18市町	補助 75か所 15市町	補助 87か所 16市町	補助 88か所 18市町	補助 100か所 18市町	補助 107か所 20市町	補助 119か所 21市町	子ども・福祉部少子化対策 課調べ
	小学校区における放課後児童 対策(児童クラブ、子ども教室) の実施率	329校区 85.2%	330校区 88.0%	337校区 90.6%	338校区 91.8%	333校区 93.3%	335校区 94.9%	331校区 95.1%	子ども·福祉部少子化対策 課調べ
1	高齢者夫婦のみの世帯数	•	•	82,323世帯	•	1			総務省「国勢調査」
	高齢者単身世帯数		,	77,544世帯 男23,412 女54,132			•	ı	総務省「国勢調査」
	高齢者の人数と割合			501,046人 27.6% 男218,388 女282,658					総務省「国勢調査」
	高齢者のいる世帯数と割合		,	319,309世帯 44.4%		,			総務省「国勢調査」
	特別養護老人ホーム(広域型) および介護老人保健施設整備 定員数(累計)	14,396床	15,165床	15,305床	15,494床	15,757床	16,127床	16,305床	医療保健部長寿介護課調 ベ
	認知症サポーター数(累計)	94,762人	108,069人	124,746人	142,300人	162,190人	180,839人	198,644人	医療保健部長寿介護課調 ベ
	主任ケアマネジャー登録数	741人	825人	942 人	1,010人	1,101人	1,217人	1,422人	医療保健部長寿介護課調 ベ

男女共同参画を推進するための基盤の整備 - 政策・方針決定過程への男女共同参画の推進

項目 平成25年(度)	平成25年(度)	平成26年(度)	平成27年(度)	平成28年(度)	平成29年(度)	平成30年(度)	令和元年(度)	資料出所
県議会議員数	50人 男47、女3	50人 男47、女3	51人 男45, 女6	51人 男45、女6	48人 男42、女6	48人 男42、女6	51人 男45、女6	議会事務局調ペ H27年 度、R元年度は改選後の 人数
県行政委員会委員数	68人 男56、女12	68人 男55、女13	68人 男54、女14	68人 男53、女15	67人 男50、女17	67人 男49, 女18	67人 男50、女17	環境生活部 <i>ダイバーシティ</i> 社会推進課調ベ
県の審議会等における委員数	1,073人 男725、女348	1,117人 男742、女375	1,150人 男761、女389	1, 男861、	1,253人 男859、女394	1,283人 男871、女412	1,329人 男905、女424	環境生活部 <i>ダイバーシティ</i> 社会推進課調ベ
人材育成に関する達成度	1			41.1%	100%	100%	100%	総務部人事課調ベ(H28年 度から新算定方法)
県職員採用者数	108人 男66、女42	119人 男77、女42	94人 男58, 女36	122人 男75、女47	87人 男53、女34	96人 男56、女40	114人 男79、女35	総務部人事課調ベ
県職員職員数(知事部局)	4,473人 男3,463、女1,010	4,488人 男3,460、女1,028	4,490人 男3,449、女1,041	4,482人 男3,409、女1,073	4,431人 男3,341、女1,090	4,413人 男3,293、女1,120	4,404人 男3,281、女1,123	総務部人事課調ベ
県教員採用者数		 			 	 	 	
小学校	230人 第91、女139	285人 男114, 女171	227人 男88、女139	238人 男95、女143	237人 男91、女146	249人 男115、女134	186人 男85、女101	教育委員会事務局教職員
	131人 男74、女57	137人 男68、女69	12 男71、女	男68	125人 男65、女60	120人 男66、女54	/10	課調へ
県立学校	100人 男60、女40	128人 男71、女57	87人 男47、女40	9 男60、3	76人 男43、女33	72人 男42、女30	63人 男34、女29	
小学校	 	 	 	 	 	 	 	
y 員数 	5,5 2,244、女	第2,4	5,5 2,253、女	5,5 男2,232、女3	以女		5人 ,275	教育委員会事務局教職員 課調べ
 理職の女性割合	2 326, 3	 男613	2 3 第606、3		 2 549,]	26.1% 男530、女187	_ 90	
中学校		1	1	1	1	1	1	
教員数	3,141人 男1,901、女1,240	3,106人 男1,858、女1,248	3,(男1,847、女 	3,076人 男1,835、女1,241	3,043人 男1,798、女1,245	2,997人 男1,771、女1,226	2,913人 男1,710、女1,203	教育委員会事務局教職員 課調べ
管理職の女性割合	5.5% 男307、女18	шЛ	7.9% 男290、女25	6.1% 男294、女19	6.2% 男289、女19	6.9% 男284、女21	8.3% 男275、女25	

	頂目	平成25年(度)	平成26年(度)	平成27年(度)	平成28年(度)	平成29年(度)	平成30年(度)	令和元年(度)	資料出所
	立学校								
	8. 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	3,445人 男2,215、女1,230	3,487人 男2,221、女1,266	3,449人 男2,167、女1,282	3,435人 男2,143、女1,292	3,44 136, ⊈1,	3,401人 男2,103,女1,298	 3,357人 2,女1,295	教育委員会事務局教職員 課調べ
		5.9% 第160、女10	_{7.7} % 男155、女13	 9.4% 男154、女16	 9.5% 男153、女16	 10.6% 男152、女18	_{10.7} % 男150、女18	 12.5% 男147、女21	
	県教育委員会								
	第三数 第三	266人 第205、女61	266人 第203、女63	266人 第200、女66	₂₇ 第213、3	27, 21, \$	276人 第220、女56		教育委員会事務局教職員 課調べ
			9.1% 男30、女3	12.1% 男29、女4		13.2% 男33、女5	男3,	主	
	立学校								
1		₂₆₄ 人 男165、女99	₂₆₁ 人 男165、女96		264人 男162、女102	267人 男165、女102	269人 第170、女99	267人 男164、女103	教育委員会事務局教職員 課調べ
	 管理職の女性割合	I	 17.1% 男58、女12	 18.6% 男57、女13	l	17.1% 男58、女12	7.1% 男58、女12	I I	
	市町議会議員数	543人 男477、女66	534人 男463、女71	517人 男448、女69	524人 男455、女69	519人 男447、女72	505人 男430、女75	507人 男428、女79	環境生活部ダイバーシティ 社会推進課調ベ
	市町行政委員会委員数	1,231人 男1,067、女164	1,235人 男1,071、女164	1,232人 男1,063、女169	1,195人 男1,023、女172	1,154人 男981、女173	1,022人 男855、女167	1,012人 男848、女164	環境生活部ダイバーシティ 社会推進課調ベ
	中田	 	 		 	 	 	 	
	####################################	24 2468、女2, 	 男6,4	25.6% 男6,812、女2,339	 第6,861、女;	, ₄₂	26. 6,874、女2,5	27.6% 男7,130、女2,712	環境生活部ダイバーシティ 社会推進課調ベ
	当理職の女性割合	18.1% 男2,441 女541	,385	1,058	男2,023	17.7% 男2,010 女433	 17 男1,994 3	18.7% ,971、女452	
	民生委員数	4,048人 男1,655、女2,393	4,065人 男1,650、女2,415	4,079人 男1,656、女2,423	4,081人 男1,648、女2,433	4,099人 男1,652、女2,447	4,089人 男1,640、女2,449	4,065人 男1,626、女2,439	子ども・福祉部地域福祉課 調べ

12.7.1.2.4 II.— III.	Lo . Class Care I							
項目	平成25年(度)	平成26年(度)	平成27年(度)	平成28年(度)	平成29年(度)	平成30年(度)	令和元年(度)	資料出所
人権が尊重されている社会に なっていると感じる県民の割合	30.3%	31.4%	32.1%	39.2%	%8'98	39.5%	%9'88	第9回みえ県民意識調査 第二次行動計画にあわせ、28年 度から把握方法等を変更
人権施策を推進するための基本計画等を策定した市町の割合	93.1%	93.1%	93.1%	93.1%	93.1%	%9.96		96.6% 環境生活部人権課調べ
人権教育を総合的・系統的に 進めるためのカリキュラムを作 成している学校の割合	61.2%	65.5%	73.3%	83.0%	%5'06	98.1%	100%	教育委員会事務局人権教 育課調べ
「人権教育推進協議会」が、保護 者や地域住民を対象に人権意 識を高める活動に取り組んでい る割合	81.3%	87.4%	%E'06	91.5%	91.5%	91.9%		93.6% 教育委員会事務局人権教育課調べ
インターネットを活用した「ネット DE研修」における男女共同参 画に関する研修への教員参加 者数	814人 (2014.3.31)	938人 (2015.3.31)	986人 (2016.3.31)	858人 (2017.3.31)	892人 (2018.3.31)	335人 (2019.3.31)	176人 (2020.3.31)	176人 教育委員会事務局研修推 (2020.3.31) 進課調べ
青年海外協力隊隊員数(派遣中)	25人 男15, 女10 (2014.3.31)	27人 第11、女16 (2015.3.31)	30人 男7、女23 (2016.3.31)	20人 男10、女10 (2017.3.31)	24人 第15、女9 (2018.3.31)	27人 男12, 女15 (2019.3.31)	19人 男8、女11 (2020.3.31)	JICA青年海外協力隊事 務局調べ
LGBTなど性的マイノリティの 人びとに関する人権に係わる 教育を実施する県立学校の割 合	,	4.8%	34.5%	53.6%	92.3%	100%	100%	教育委員会事務局人権教 育課調べ

		个護課調	域福祉課	
	資料出所	医療保健部長寿介護課 ベ	子ども・福祉部地域福祉課調べ	
	令和元年(度)	134人 医源	集計中	
	平成30年(度)	Y28E	3.7%	
	平成29年(度)	Y8E#	4.4%	
	平成28年(度)	1,490人	3.7%	
	平成27年(度)	1,904人	3.9%	
	平成26年(度)	7/9/1	3.5%	
9回の推進	平成25年(度)	丫165'1	3.5%	
≫燵・児場にむける汚久共門参画の推進	項目	地域貢献活動等に関する研修 会に参加する高齢者数	ボランティア登録をしている県 民の割合	
-"			ı	

五/年 8 (四 6)	五/年 3/19 平成25/4 平成25/4 平成25/4 平成25/4 平成25/4 平成25/4 平成25/4 平成25/4 平成25/4 平成25/4 平成25/4 中成25/4 中成25/4	平成25年(度)	平成26年(度)	平成27年(度)	平成28年(度)	平成29年(度)	平成30年(度)	令和元年(度)	資料出所 厚生労働省「人口動態統 計」 令和元年度は概数
人工妊娠中絶件数	数	2,558件(うち20 歳未満260件)	2,339件(うち20 歳未満217件)	2,288件(うち20歳未満208件)	2,190件(うち20 歳未満221件)	1,987件(うち20 歳未満175件)	1,979件(うち20 歳未満188件)	公表前	厚生労働省「衛生行政報 告例」
健康増進計画を策定している 市町数	策定している	20市町	21市町	21市町	24市町	25市町	27市町	28市町	医療保健部健康推進課調 ベ

2 参考データ

令和元年(度) 資料出所	厚生労働省「人口動態統 1.4人	厚生労働省「人口動態統計」 令和元年度は概数	医療保健部健康推進課調 ベ	1,995人 課調べ 福祉部障がい福祉	365人 課調べ 福祉部障がい福祉	- 総務省「国勢調査」	7,317件 課調ベ 課調ベ	310件 課調べ 福祉部子育て支援	子ども・福祉部子育て支援 課調べ	380人 調べ 福祉部地域福祉課	211件 開文・福祉部地域福祉課調 調べ	3,206施設 子ども・福祉部地域福祉課調べ	環境生活部くらし・交通安 全課調ベ		令和元年(度) 資料出所		2件 子ども・福祉部女性相談	386件 ペイラー 386件 ペイプラー 386件 386件 386件 386件 386件 386件 386件 386件	653件 警察本部調べ
平成30年(度)	1.7人	293人 男192、女101	91也域	1,894人	437人	1	8,079	322/#	1	321人	143	3,105施設	12,487人		平成30年(度)		878		
平成29年(度)	1.4人	305人 男236、女69	91也1或	1,759人	417 人	1	7,776	390/#	1	251人	125件	2,994施設	17,209人		平成29年(度)		- ३/	289件	742
平成28年(度)	1.7人	265人 男188, 女77	91也1或	1,614人	389人	1	8,156/	384作	1	280人	171件	2,862施設	13,669人		平成28年(度)		_	384(#)/
平成27年(度)	2.1人	339人 男244、女95	91地域	1,508人	395人	11,544世帯 (母子10,195世帯、 父子1,349世帯)	8,2961	427(#	H27年度から 市町実施	320X	1274	2,735施設	14,742人		平成27年(度)		ı ⊗	334(#	676件
平成26年(度)	2.0人	370人 男252、女118	91也1或	1,410人	344人	1	8,4161	429	197日		106/4	2,612施設	13,954人		平成26年(度)), 	2574	_
平成25年(度)	3.0 Y	348人 男245、女103	海1年6	1,320人	1	1	8,180件	513/4	115日	1	#98	2,444施設	11,137人	暴力等への取組	平成25年(度)		1,044	242件	ı
道	乳児死亡率(出生千対)	自殺者数	自殺対策に係るネットワーク組 織を設置している地域数	グループホーム等において地域で自立した生活をしている障がい者数(累計)	一般就労へ移行した障がい者 数	ひとり親世帯数	母子·父子自立支援員相談件 数	母子父子寡婦福祉資金貸付件数	ひとり親家庭等介護人派遣日数	就労支援を行う生活困窮者の 人数	さまざまな主体の連携によるユニバーサルデザインの取組実施数	商業施設等でバリアフリー化された施設数(累計)	消費生活講座受講者数	男女共同参画を阻害する暴力	目茰	DV相談件数	生相談所等		8年部 8年1

	談所							盤	======================================	シディ	ドゲー				- 世 - 潔		
資料出所	子ども・福祉部女性相談所 調べ	警察本部調べ	警察本部調べ	警察本部調べ		資料出所	総務部人事課調ベ	教育委員会事務局教職員 課調べ	男女共同参画センタ- ベ	環境生活部ダイバージ 社会推進課調ベ	環境生活部ダイバージ 社会推進課調ベ		資料出所	総務省「国勢調査」		丁旦	丁旦
令和元年(度)	49件	212件	38/#	213人		令和元年(度)	28人 (育休26、部休2)	8	2,262件	7	134団体		令和元年(度)		 	'	-
平成30年(度)	37(#	305/4	54/4	307人		平成30年(度)	37人 (育休33、部休4)	丫9	2,174作	2	128団体		平成30年(度)		 	, ,	,
平成29年(度)	36/4	353/4	#)69	323A		平成29年(度)	24人 (育休22、部休2)	7.7	2,024作	2	197団体		平成29年(度)		 		
平成28年(度)	40作	355	91件	317人		平成28年(度)	23人 (育休19、部休4)	Y.2	2,594作	7	142団体		平成28年(度)		 		,
平成27年(度)	55件	317件	\$9f#	684人		平成27年(度)	21人 (育休18、部休3)	₩	2,855	2	132団体		平成27年(度)		233.5千人 (13.0%)	1,061.5千人	
平成26年(度)	68件	3601	91件	473 人		平成26年(度)	18人	4	2,0761	2	123団体		平成26年(度)		 		'
平成25年(度)	57件	351件	65件	397人		平成25年(度)	15人	24	2,087作	2	,		平成25年(度)		 		,
項目	DV被害者保護実施件数	ストーカー事案の把握数	犯罪被害にかかる診断書料等 の公費支出件数	警察学校等における被害者支 援に関する職員教養受講者数	431	通目	男性職員の育児休業取得者数 (部分休業を含む・知事部局)	男性職員の育児休業取得者数 (部分休業を含む・教育委員会 事務局および県立学校)	県男女共同参画センター「フレ ンテみえ」における相談件数	男女共同参画都市宣言実施市 町数	「男女共同参画」を掲げている NPO(ボランティア団体・市民 活動団体等)の数		項目	年齡3区分別人口	0~15歳未謝	~ 64歳 	65歳以上
			ı		計画の推進			######################################	画の雑	地)他			ψ€	3名	
					盂				8			その他					

平成28年(度) 平成29年(度) 平成30年(度) 今和元年(度) 資料出所 13,202人 12,663人 12,582人 11,690人 厚生労働省 「人口動態統 14.7件」 151 1,49 1,54 1,446件 1,743件 2,923件 7,743件 2,920件 7,743件 2,920件 7,743件 2,986件 1,540 1,154件 1,155件 1
平成29年(度) 平成30年(度) 令和元年
平成29年(度) 平成30年 12,663人 12,663人 12,663人 12,784件 1,49 1,58件) 1,49 1,
日
28年(度) 13,202人 13,202人 (4.6件) 2,923件 (1.65件) 未30.7歳 妻28.8歳 妻28.8歳 女96.5% 女96.5%

13,950人 13,950人 1.56 2.47人 8,504件 (4.8件) (1.8件) 大30.7歳 東28.9歳 女56.1% 女56.1% 女20.2% 女20.2% 女20.2% 女20.2% 女20.2% 女20.2%
平成26年(度) 13,725人 1,45 (4.8件) 3,098件 (1.7件) 大30.5歳 妻28.7歳 妻28.7歳 女96.0% 女96.0%
平成25年(度) 14,514人 14,944 (4.9件) 3,281件 (1.8件) 未30.5歳 妻28.7歳 妻28.7歳 妻28.7歳 妻28.7歳 女96.2% 女96.2%
頂目 出生数 1世帯当たりの人数 婚姻件数(人口千対) 平均初婚年齢 未婚率 25~29歳
から 色

3 三重県男女共同参画審議会の開催状況

回	開催年月日	内 容
第1回審議会 (全体会)	令和元年 5 月 31 日	○三重県男女共同参画審議会が行う提言・評価について いて ○部会の設置と所属部会の決定について
第1回第2部会	令和元年7月31日	○平成30年度男女共同参画施策の実施状況および三 重県男女共同参画審議会による提言・評価に対す る取組状況の確認に関するヒアリングの実施
第1回第1部会	令和元年8月30日	○平成30年度男女共同参画施策の実施状況および三 重県男女共同参画審議会による提言・評価に対す る取組状況の確認に関するヒアリングの実施
第2回第2部会	令和元年9月9日	○平成30年度男女共同参画施策の実施状況および三 重県男女共同参画審議会による提言・評価に対す る取組状況の確認に関するヒアリングの実施
第2回第1部会	令和元年9月10日	○平成30年度男女共同参画施策の実施状況および三重県男女共同参画審議会による提言・評価に対する取組状況の確認に関するヒアリングの実施
第3回第2部会	令和元年 11 月 22 日	〇提言項目(素案)および中間評価(案)(第2部 会所管分)について
第3回第1部会	令和元年 12 月 2 日	〇提言項目(素案)および中間評価(案)(第1部 会所管分)について
第2回審議会(全体会)	令和2年1月28日	○男女共同参画施策の推進に係る中間評価(案)について ○男女共同参画の推進に関する提言(案)について

4 三重県男女共同参画審議会委員名簿

任期 平成31年3月16日~令和3年3月15日

	氏	名	所 属	所 属部 会
会 長	小川	眞里子	三重大学名誉教授	1
副会長	中嶋	豊	弁護士法人決断サポート代表	2
委 員	秋吉	しのぶ	株式会社EBILAB カスタマーサクセス	1
委 員	今村	潤二	日本放送協会津放送局 副局長	2
委 員	上島	邦彦	伊賀市人権生活環境部 人権政策監兼人権政策課長	1
委 員	上山	干秋	富士電機FAサービス株式会社 管理部長	1
委 員	大平	肇子	三重県立看護大学教授	2
委 員	北川	良子	公募委員	2
委 員	佐野	明郎	株式会社佐野テック 取締役 会長	1
委 員	菅生	としこ	株式会社AWESOME EYE 代表取締役	1
委 員	土屋	邦恵	男女共同参画みえネット	2
委 員	長岡	和子	三重県農村女性アドバイザー	1
委員	朴	恵淑	三重大学名誉教授・地域イノベーション学研究科特任教授	2
委 員	藤枝	律子	津市立三重短期大学法経科教授	2 部会長
委員	藤岡	充昭	日本労働組合総連合会三重県連合会事務局長	1
委 員	三田	泰雅	四日市大学総合政策学部准教授	1 部会長
委員	森	徹雄	社会福祉法人名張育成会	2
委 員	山田	洋一	鈴鹿市立平田野中学校長	2

第1部会:第2次三重県男女共同参画基本計画(改定版)の基本施策・計画の推進

第2部会:第2次三重県男女共同参画基本計画(改定版)の基本施策・

5 県内の男女共同参画施策等に関する推進状況

平成31年4月1日現在

	/ / \	クリカメ共同参画 担当組織	رقارا	<u> </u>		<u>」ノ 6</u> 審議会等				(一般行	T. F. FI T T T T T T T T T T T T T T T T T T	T11X31-	牛4月1日 :	九江
番	→ m∓ 47) <u> </u>	職	員		番 職 云 守 員 登 用 状 活		審議会等委員	自珪柳の	登用状》	兄	基本	基本	宣言
番号	市町名	担当課等名	専任	兼任	総数 (人)	女性 (人)	登用率 (%)	女性登 用目標 設定	総数 (人)	女性 (人)	登用 率 (%)	条例	計画	等 (2)
1	津市	男女共同参画室	3	4	655	162	24.7		271	24	8.9			
2	市市日四	男女共同参画課	3	0	498	165	33.1		380	66	17.4			
3	伊勢市	市民交流課	2	1	935	217	23.2		138	23	16.7			
4		人権·男女共同参画課	1	3	733	240	32.7		194	39	20.1			
5	桑名市	まちづくり推進課女性活躍・ 多文化共生推進室	1	4	507	163	32.1		156	34	21.8			
6	鈴鹿市	男女共同参画課	5	0	673	270	40.1		290	50	17.2			
7	名張市	人権·男女共同参画推進室	1	2	489	154	31.5		154	37	24.0			
8	尾鷲市	政策調整課	0	2	267	72	27.0		35	4	11.4			
9	亀山市	文化スポーツ課	0	4	374	94	25.1		89	26	29.2			
10	鳥羽市	市民課	0	1	266	49	18.4		27	4	14.8			
11	熊野市	市長公室	0	3	220	59	26.8		31	2	6.5			
12	いなべ市	人権福祉課	0	2	184	39	21.2		76	16	21.1			
13	志摩市	人権市民協働課	0	2	496	177	35.7		63	12	19.0			
14	伊賀市	人権政策課	2	1	786	213	27.1		233	82	35.2			
15	木曽岬町	総務政策課	0	2	104	16	15.4		11	1	9.1			
16	東員町	町民課	0	1	99	24	24.2		28	3	10.7			
17	菰野町	企画情報課	0	2	187	33	17.6		33	2	6.1			
18	朝日町	企画情報課	0	1	118	25	21.2		18	1	5.6			
19	川越町	企画情報課	0	2	153	35	22.9		23	2	8.7			
20	多気町	健康福祉課	0	1	311	80	25.7		13	1	7.7			
21	明和町	人権生活環境課	0	1	264	65	24.6		20	6	30.0	(検討中)		
22	大台町	企画課	0	1	343	88	25.7		25	6	24.0			
23	玉城町	総務政策課	0	2	149	50	33.6		19	2	10.5			
24	度会町	総務課	0	1	95	22	23.2		12	1	8.3			
25	大 紀 町	企画調整課	0	1	89	6	6.7		16	0	0.0			
26	南伊勢町	環境生活課	0	2	184	60	32.6		18	3	16.7			
27	紀北町	総務課	0	2	311	56	18.0		19	0	0.0			
28	御浜町	総務課	0	2	178	38	21.3		12	0	0.0			
29	紀宝町	企画調整課	0	1	174	40	23.0		19	5	26.3			

¹⁾審議会等とは地方自治法第202条の3に基づ(審議会等(附属機関)をいう

²⁾地方公共団体をあげて男女共同参画を推進することを目的として宣言を行っている市町

令和2年8月現在

6 県内外の主な動き

年	国	三重県
1999年 (H11)	・「男女共同参画社会基本法」公布・施行 ・「食料・農業・農村基本法」公布・施行	・男女共同参画推進協議会から提言「21世紀の三重 県は男女共同参画社会」
2000年 (H12)	・「男女共同参画基本計画」策定	・三重県男女共同参画推進懇話会から提言 ・「三重県男女共同参画推進条例」公布(H13.1.1施 行) ・「日本女性会議 2000津」開催
2001年 (H13)	・内閣府に男女共同参画会議、男女共同参画局設置・「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(配偶者暴力防止法)」公布、施行・第1回男女共同参画週間・「仕事と子育ての両立支援策の方針について」閣議決定	・三重県男女共同参画審議会設置 ・三重県女性センターを三重県男女共同参画センター に改称
2002 年 (H14)	・アフガニスタンの女性支援に関する懇談会開催	・「三重県男女共同参画基本計画」策定 ・「三重県男女共同参画基本計画第一次実施計画」策 定
2003 年 (H15)	・男女共同参画推進本部決定「女性のチャレンジ支援策の推進について」・男女共同参画社会の将来像検討会開催・第4回・第5回女子差別撤廃条約実施状況報告審議	・男女共同参画審議会から県事業に対する評価提言(初回)・男女共同参画年次報告作成(初年)
2004年 (H16)	・男女共同参画推進本部決定「女性国家公務員の採用・登用の拡大等について」・「配偶者暴力防止法」改正(都道府県基本計画策定の義務化等)、「配偶者暴力防止法に基づく基本方針」策定	
2005年 (H17)	・「第2次男女共同参画基本計画」の策定 ・「女性の再チャレンジ支援プラン」策定	・「三重県男女共同参画基本計画第二次実施計画」策 定
2006年 (H18)	・「男女雇用機会均等法」改正 ・「女性の再チャレンジ支援プラン」改定	・「三重県DV防止及び被害者保護・支援基本計画」 策定
2007年 (H19)	・「配偶者暴力防止法」改正(保護命令制度の拡充等)(H20施行) ・「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス) 憲章」「仕事と生活の調和推進のための行動指針」 策定	・「三重県男女共同参画基本計画(改訂版)」策定 ・みえチャレンジプラザ開設 ・「三重県男女共同参画基本計画第三次実施計画」策 定
2008年 (H20)	・「女性の参画加速プログラム」決定	
2009年 (H21)	・第6回女子差別撤廃条約実施状況報告審議 ・「育児・介護休業法」改正	・「三重県DV防止及び被害者保護・支援基本計画」 第2次改定
2010年 (H22)	・「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス) 憲章」「仕事と生活の調和推進のための行動指針」 改定 ・「第3次男女共同参画基本計画」策定	
2011年 (H23)	・「次世代育成支援対策推進法」改正施行	・「第2次三重県男女共同参画基本計画」策定(3月) ・「三重県DV防止及び被害者保護・支援基本計画」 第3次改定(3月)

年	国	三重県
2012年 (H24)	・「育児・介護休業法」改正全面施行 ・「女性の活躍促進による経済活性化」行動計画~ 働く「なでしこ」大作戦~策定	・「第2次三重県男女共同参画基本計画第一期実施計 画」策定(3月)
2013年 (H25)	 ・「日本再興戦略 -JAPAN is BACK-」策定(「女性活躍推進」を成長戦略の中核に位置づけ) ・「配偶者暴力防止法」改正(対象被害者の追加等)(H26施行)、「配偶者暴力防止法に基づく基本方針」改定 ・「育児・介護休業法」改正全面施行 ・「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針」策定 	・三重県男女共同参画審議会から知事への提言(10月)
2014年 (H26)	・「『日本再興戦略』改訂 2014 -未来への挑戦-」策定(女性の更なる活躍促進) ・すべての女性が輝く社会づくり本部設置(内閣官房) ・女性が輝く社会に向けた国際シンポジウム「WAW! Tokyo 2014」開催(第1回目)	・「三重県DV防止及び被害者保護・支援基本計画」 第4次改定(3月) ・輝く女性応援会議 in 三重開催(8月) ・女性の大活躍推進三重県会議設立(9月)
2015年 (H27)	・「女性活躍加速のための重点方針 2015」決定・WAW! 2015 開催・「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」(女性活躍推進法)公布、施行(H28 完全施行)・「第4次男女共同参画基本計画」策定	・みえ性暴力被害者支援センター よりこ開設(6月)・女性の大活躍推進三重県会議1周年記念大会開催(11月)
2016年 (H28)	・伊勢志摩サミット開催(首脳宣言(女性の活躍推進はG7の共通のゴール)) ・「女性活躍加速のための重点方針2016」決定・WAW!2016開催	・三重県男女共同参画審議会から知事への提言(2月) ・「第2次三重県男女共同参画基本計画第二期実施計 画」策定(3月) ・「女性活躍推進のための三重県特定事業主行動計画」 策定(3月) ・Women in Innovation Summit(WIT)2016開催(9月)
2017年 (H29)	・「女性活躍加速のための重点方針 2017」決定	・「三重県DV防止及び被害者保護・支援基本計画」第5次改定(3月) ・「第2次三重県男女共同参画基本計画(改定版)」策定(3月) ・「第2次三重県男女共同参画基本計画第二期実施計画(改訂版)」策定(6月) ・みえの輝く女子フォーラム2017開催(9月) ・「ダイバーシティみえ推進方針 ~ ともに輝く、多様な社会へ~」策定(12月)
2018年 (H30)	・「政治分野における男女共同参画の推進に関する 法律」公布、施行 ・「女性活躍加速のための重点方針 2018」決定	・ダイバーシティみえトークイベント開催(5月) ・みえの輝く女子フォーラム 2018 開催(10月)
2019年 (H31) (R元)	・「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律等の一部を改正する法律」公布 ・「女性活躍加速のための重点方針 2019」決定	・「多様な性のあり方を知り、行動するための職員ガイドライン~LGBTをはじめ多様な性的指向・性自認(SOGI)について理解を深め、行動する~」作成(2月) ・「三重県犯罪被害者等支援条例」施行(4月)
2020年 (R 2)	・「女性活躍加速のための重点方針 2020」決定	・「三重県犯罪被害者等支援推進計画」策定(12月) ・みえの輝く女子フォーラム 2020 開催(1月) ・三重県男女共同参画審議会から知事への提言(2月) ・「三重県DV防止及び被害者保護・支援基本計画」 第6次改定(3月)

令和2(2020)年版 三重県男女共同参画年次報告書

令和2(2020)年9月 発行

三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課

〒514-8570 三重県津市広明町 13 番地 TEL 059-224-2225 FAX 059-224-3069